

令和 7 年 6 月 27 日  
村山総合支庁保健福祉環境部  
地域健康福祉課

**能登半島沖地震の教訓を活かす！  
地域防災力の向上を目指す「災害時の食支援プロジェクト」第2弾イベント  
（災害時の健康と栄養を支える研修会～今こそ進めよう、わが町の食の備え～）  
を開催します**

村山総合支庁では、地域防災力の向上を目指して、今年度新たな事業として「災害時の食支援プロジェクト事業」に取り組んでいます。

その第2弾イベントとして、令和6年度能登半島沖地震において発災当初から炊出し等様々な支援活動に御尽力されている、ピースボート災害支援センター大塩さやか氏をお招きして研修会を実施いたします。

令和6年能登半島地震では、食料の不足や、カップ麺、レトルト食品を中心とした食事が続く等、災害時の食の課題が浮き彫りになりました。災害時の食の課題は、繰り返し起こっています。この課題を解決するために、能登半島沖地震の教訓を学び、村山地域の食の備えを進めていきたいと考えております。

つきましては、ぜひ、取材いただき、県民の皆様に対する周知について御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年7月8日（火）午後1時30分から午後4時
- 2 場 所 村山保健所二階大会議室（山形市十日町一丁目6-6）
- 3 対象者 市町村管理栄養士、保健師、防災担当者、食品衛生監視員等
- 4 内 容
  - (1) 講話「災害時の食の実際～人こそが人を支援できる～」(60分)  
講師 公益社団法人 ピースボート災害支援センター（PBV）  
大塩さやか氏
  - (2) グループワーク「わが町の備えを進めるために」(75分)  
講師 公益社団法人 ピースボート災害支援センター（PBV）  
大塩さやか氏

担当：村山総合支庁地域健康福祉課  
健康増進主幹 菅原 祥子  
電話：023-627-1102  
（広報監） 総務企画部長 高梨 和永